

平成 18 年 5 月 25 日

各 位

東 京 都 渋 谷 区 東 1 - 2 6 - 2 0  
 ア ル フ ァ グ ル ー プ 株 式 会 社  
 代 表 取 締 役 会 長 吉 岡 伸 一 郎  
 ( J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 3322 )

問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長  
 猪 野 由 紀 夫

電 話 番 号 0 3 - 5 4 6 9 - 7 3 0 0 ( 代 表 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 2 月 24 日に公表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の連結業績予想および平成 17 年 11 月 25 日に公表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）単体業績予想を、下記のとおり修正いたします。

#### 1. 平成 18 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

##### 【連結業績予想】

（単位：百万円未満切捨、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	12,500	60	90
今回修正予想（B）	13,879	32	94
増減額（B - A）	1,379	27	3
増減率	11.0%		
前期実績	8,686	705	370
前期実績との増減率	59.8%		

##### 【個別業績予想】

（単位：百万円未満切捨、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	6,098	142	126
今回修正予想（B）	6,102	142	71
増減額（B - A）	4	0	54
増減率	0.1%	0.1%	43.0%
前期実績	5,698	649	347
前期実績との増減率	7.1%	78.0%	79.3%

#### 2. 平成 18 年 3 月期修正の理由

##### (1) 連結業績

モバイルビジネス部門の属する移動体通信業界におきましては、携帯電話の新規加入者の増加は頭打ち状態であり、携帯電話需要は高機能な新型端末への買換えが中心となりました。このような環境の中で、当社グループにおきましては、引き続き高いシェアを占める関東圏に注力し、代理店の開拓及び販売支援を積極的に行うことで販売台数を増加させ、年間計画販売台数 33 万台を超え 2 万台増の 35 万台（前期純

増数 31 万件) 前年同期比 12.7% 増となりました。

さらに、平成 18 年 1 月 10 日に発表のとおり、中小規模事業者向けの e コマースサイト構築・運営支援パッケージサービス「小売パートナー(商願 2005-121184)」の販売を開始し堅調に推移しました。

売上高の大幅な増加は、モバイルビジネス部門の販売台数の進展が大きな要因であると分析しておりますが、「小売パートナー」ITソリューションサービスでのスタートダッシュもさらなる上乗せ要因となっております。

## (2) 個別業績

売上高および経常利益におきましては、業績予想どおりに推移しましたが、当期純利益におきましては、特別損失において関係会社整理損を計上したため業績予想を下回る結果となっております。これは業績不振の人材事業スタッフサービス部門の子会社 2 社につき、今後発生するであろう損失を引当したものであります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき予想したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合がありますことをご承知おき願います。